



どれも全て無料です。お気軽にお問い合わせください。

資料請求

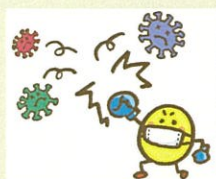
個別相談

施設紹介

施設見学

北河内地域中心（寝屋川市・枚方市・交野市・守口市・門真市・大東市・四條畷市）

高こう 齢者住 じゅう まいの相談 センター



す。一日も早く収束し、普通の生活に戻ることを願うばかりです。

“高住センター”では、できる限りの対応をさせて頂きますが、見学制限のある中で、ホーム選びの選択肢が狭まっているのも事実です。

でも、新規相談の電話は、毎日、かかってきます。困っておられる方は、コロナウイルスに関係ありません。

・入居も見学もストップのホーム
 ・見学不可、説明のみのホーム
 ・マスク着用で見学可のホーム
 ・次亜塩素酸水を全身噴霧のホームも…

新型コロナウイルスの感染拡大の中、老人ホーム・高齢者住宅の対応は、様々です。

新型コロナウイルスへの
 対応について

なごみ通信

第 97 号
 2020 年 5 月

“高住センター”の
 取り組みについて

私ども“高住センター”も、感染しないため、感染させないための取り組みをしています。

毎朝の検温やアルコール消毒、携帯電話や車等、触れる箇所に、次亜塩素酸水による消毒。

事務所内では、換気及び次亜塩素酸水の定期的噴霧。

帰社時・帰宅時には、うがい、手洗い・アルコールによる消毒。また、マスク着用や三密回避など行っています。

さらに、4月17日より、一部スタッフの在宅勤務も行っていますが、ご相談などは、通常通り対応しています。

祝日を除き、土曜日・日曜日も営業していますので、お気軽にご連絡ください。

4月29日・5月2日～6日まで

ゴールデンウィーク期間の休業日

高齢者住まいの相談センター

「高住（こうじゅう）センター」（相松・大谷・寺西・小堀）

〒572-8505 大阪府寝屋川市大成町1番1号

高住センター



高住センター Facebook

お気軽にご相談ください

ろうごは なごみ

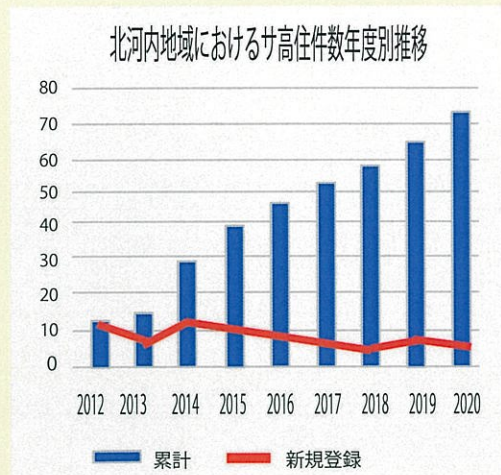
0120-658-753

FAX 072-824-1110

ますます増える『サ高住』

2011年10月から登録が始まった『サ高住』。

正式名称は、サービス付き高齢者向け住宅です。グラフは、北河内地域のサ高住件数年度別推移表です。



2012年の11件が、2020年は、73件。この9年間、毎年、増え続けていることが分かります。

一般的に知られるようになってきた『サ高住』ですが、高住センターへの相談の中では、大きな誤解をお持ちの方も、大勢おられます。

今回は、『サ高住』への大きな誤解についての話です。

誤解その1

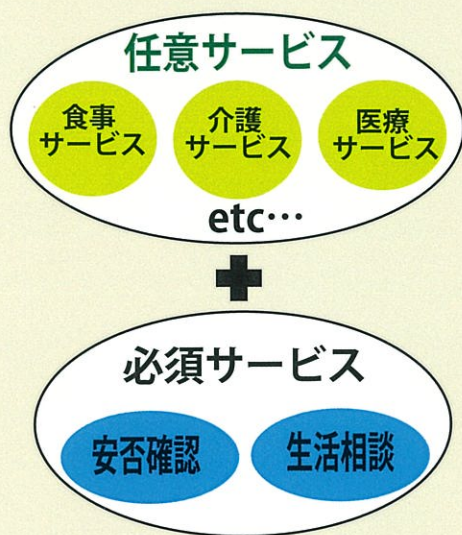
サービスがいつぱいいついている！

「サービス付きって、いうくらいやから、サービスがいつぱいいついているんでしょね。」と言われる方がおられます。でも、法律で決まっているサービスは、たった二つだけです。

その二つとは、「安否確認」と「生活相談」…。

その二つのサービスだけの『サ高住』もあります。

多くの『サ高住』では、任意に、食事や介護、医療などのサービスを提供していますが、必ずしも、サービスがいつぱい付いている訳ではありません。

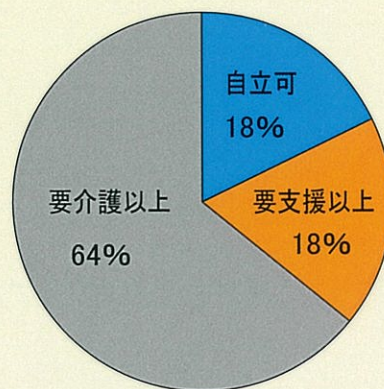


誤解その2

元気な人が入るところ！

「サ高住は、介護付ではないので、“元気な人”の入るところなんですよ。」と言われる方がおられます。

北河内地域のサ高住の入居要件



北河内地域の『サ高住』73件中、自立の方が入居できるホームは、13件。残り60件は、自立の方は、入居できません。また、60件のうち、47件は、入居要件が、要介護以上となっており、要支援の方も入居できません。

右のグラフで明らかのように3分の2の『サ高住』では、“お元気な方”は、入居できません。

次号も『サ高住』のお話を続けたいと思います。



高齢者住宅をご紹介する中での気づきや感じたこと考えたことなどを綴っています。

高住センターフェイスブック

検索

高齢者住まいの相談センター

「高住（こうじゅう）センター」（相松・大谷・寺西・小堀）

〒572-8505 大阪府寝屋川市大成町1番1号

高住センター

株式会社 前田組

株式会社 マイダエ+

フリーダイヤルまでお気軽にお電話ください

ろうごは なごみ
0120-658-753
FAX 072-824-1110